



2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年7月12日

上場会社名 株式会社アーコア 上場取引所 名
コード番号 3384 URL <https://arkcore.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 正渡 康弘
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 土屋 勉（TEL）03(5928)1537
四半期報告書提出予定日 2024年7月16日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期第1四半期の業績（2024年3月1日～2024年5月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	1,618	8.6	225	134.7	221	135.8	152	138.4
2024年2月期第1四半期	1,490	24.5	96	155.9	93	121.9	63	81.1

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年2月期第1四半期	85	61	80	83
2024年2月期第1四半期	35	94	34	03

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	2,716	37.6	1,023	37.6	2,716	37.6
2024年2月期	2,645	32.9	871	32.9	2,645	32.9

（参考）自己資本 2025年2月期第1四半期 1,022百万円 2024年2月期 870百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2024年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2025年2月期	—	—	—	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,203	△3.8	159	△38.4	144	△41.3	100	△39.2	56	17

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年2月期1Q	1,970,000株	2024年2月期	1,970,000株
2025年2月期1Q	193,667株	2024年2月期	189,667株
2025年2月期1Q	1,778,072株	2024年2月期1Q	1,776,333株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、2024年1月から3月までの四半期別GDP実質成長率は前四半期比でマイナスに転じました。企業収益は上場企業を中心に緩やかに改善し、雇用情勢は完全失業率及び有効求人倍率ともに横ばい圏内です。また、世界的に長期金利が上昇傾向にある中、低金利の円は外国為替相場において円安傾向にあるため、今後も輸入物価及び消費者物価は継続して上昇していくことが見込まれ、国内景気は停滞するおそれがあります。

当社の事業セグメントは、バイク事業及びフィットネス事業となっております。当第1四半期累計期間におけるセグメント別の業績は次のとおりであります。

(バイク事業)

国内バイクメーカーは若年層及び中高年層のリターンライダーをターゲットとした新車を投入して市場の活性化を図っており、海外バイクメーカーは、1000ccクラスの大型バイクだけでなく、発展途上国をメインターゲットとしてインドや中国で生産する比較的安価な400cc以下の車種に力を入れることでより幅広い層への拡販を図っておりますが、これらの車種は日本の中型免許ユーザーや若年層ユーザーのニーズにもマッチしており、国内バイク市場においても拡大傾向にあり、コロナ以降、国内新車販売における需給バランスは供給不足が継続している状況となっております。

そのため、中古バイク販売店における販売価格は高止まりし、また、円安が続いていることで海外バイヤーの購入意欲が高いことも追い風となり、業者間オークションでの落札価格も高水準を維持しております。

このような状況下において、当社はバイクを売却したいユーザーの満足度と当事業における利益を両立する高価格での買取に取り組み、買取成約率の上昇と高粗利単価の獲得につなげております。

その結果、従来取り組めていなかったもしくは休止していた媒体への出稿が可能となり、バイクブームの中、バイクを売却するユーザーが減少する中でも、買取台数を維持するための新たなユーザー層を獲得できるという好循環を生んでおります。また、ユーザーからの問合せから買取りまでのオペレーション効率を徹底して見直したことにより、営業スタッフ一人当たりの生産性が向上しております。

バイク事業の当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,504百万円（前年同期比9.1%増）、セグメント利益208百万円（前年同期比156.7%増）となりました。

(フィットネス事業)

当事業においてエンタイムフィットネスは4店舗、ステップゴルフは2店舗で前年同期比で増減はありません。

当第1四半期累計期間でのエンタイムフィットネスの月平均会員数は、前年同期比3.0%増になりました。一方、ステップゴルフの会員数は同4.7%減少しました。

フィットネス事業の当第1四半期累計期間の業績は、売上高113百万円（前年同期比1.7%増）、セグメント利益16百万円（前年同期比14.3%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経営成績は売上高1,618百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益225百万円（前年同期比134.7%増）、経常利益221百万円（前年同期比135.8%増）、四半期純利益152百万円（前年同期比138.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末において総資産は2,716百万円となり、前事業年度末と比較して70百万円増加しました。主な要因としては、現金及び預金が52百万円及びバイク事業の在庫台数の増加に伴い商品が35百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末において負債は1,693百万円となり、前事業年度末と比較して81百万円減少しました。主な要因としては、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金が59百万円及び1年内償還予定の社債を含む社債が41百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末において純資産は1,023百万円となり、前事業年度末と比較して152百万円増加しております。これは、四半期純利益152百万円を計上したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間末の現金及び現金同等物は1,734百万円（前年同期末は1,019百万円）となっております。当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は164百万円（前年同期は支出した資金38百万円）となりました。主な要因は、得られた資金としては税引前四半期純利益221百万円、支出した資金としては棚卸資産の増加額35百万円及び法人税等の支払額36百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は9百万円（前年同期は得られた資金21百万円）となりました。主な要因は、差入保証金の差入による支出5百万円及び無形固定資産の取得による支出4百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は102百万円（前年同期は支出した資金61百万円）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出59百万円及び社債の償還による支出41百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月15日に公表しました2025年2月期の業績予想数値に対する当第1四半期累計期間の業績の進捗状況は堅調であります。バイク事業において四半期単位の業績変動が大きいことを勘案し、業績予想数値は変更いたしません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,693,752	1,745,878
売掛金	45,146	52,678
商品	664,412	699,762
貯蔵品	2,718	2,718
前払費用	22,678	24,308
その他	16,371	1,000
流動資産合計	2,445,080	2,526,346
固定資産		
有形固定資産	105,935	99,498
無形固定資産	7,629	6,887
投資その他の資産	87,332	83,747
固定資産合計	200,898	190,133
資産合計	2,645,979	2,716,480
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,116	18,309
1年内償還予定の社債	202,000	206,000
1年内返済予定の長期借入金	231,371	226,373
未払法人税等	41,669	67,990
賞与引当金	34,463	17,197
その他	213,820	225,957
流動負債合計	743,440	761,827
固定負債		
社債	340,000	295,000
長期借入金	689,543	635,042
その他	1,757	1,154
固定負債合計	1,031,300	931,196
負債合計	1,774,740	1,693,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,825	232,825
資本剰余金	267,069	267,069
利益剰余金	442,677	594,895
自己株式	△72,333	△72,333
株主資本合計	870,238	1,022,455
新株予約権	1,000	1,000
純資産合計	871,238	1,023,455
負債純資産合計	2,645,979	2,716,480

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2023年3月1日 至2023年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自2024年3月1日 至2024年5月31日)
売上高	1,490,254	1,618,216
売上原価	926,152	899,167
売上総利益	564,101	719,049
販売費及び一般管理費	468,023	493,573
営業利益	96,077	225,475
営業外収益		
受取手数料	1,245	1,097
その他	241	601
営業外収益合計	1,486	1,698
営業外費用		
支払利息	2,119	3,495
社債利息	1,219	336
株式報酬費用消滅損	—	1,624
その他	241	73
営業外費用合計	3,580	5,529
経常利益	93,984	221,644
税引前四半期純利益	93,984	221,644
法人税、住民税及び事業税	24,023	62,907
法人税等調整額	6,120	6,519
法人税等合計	30,144	69,427
四半期純利益	63,839	152,217

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	93,984	221,644
減価償却費	8,468	7,701
株式報酬費用	2,349	92
賞与引当金の増減額(△は減少)	△21,912	△17,266
受取利息及び受取配当金	△224	△8
支払利息	2,119	3,495
社債利息	1,219	336
株式報酬費用消滅損	—	1,624
売上債権の増減額(△は増加)	△61,989	△7,531
棚卸資産の増減額(△は増加)	△48,082	△35,349
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,521	△1,806
その他の流動資産の増減額(△は増加)	17,289	13,095
その他の流動負債の増減額(△は減少)	53,266	17,733
その他	△5,440	△150
小計	39,526	203,611
利息及び配当金の受取額	209	30
利息の支払額	△3,117	△3,207
法人税等の支払額	△75,237	△36,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	△38,619	164,346
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△450	△450
有形固定資産の取得による支出	△1,969	△521
差入保証金の差入による支出	△10	△5,257
差入保証金の回収による収入	24,109	256
出資金の払込による支出	△209	—
無形固定資産の取得による支出	—	△4,000
貸付けによる支出	△1,000	—
貸付金の回収による収入	1,090	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	21,559	△9,972
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△28,596	△59,499
社債の償還による支出	△31,000	△41,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,631	△1,768
割賦債務の返済による支出	△429	△429
財務活動によるキャッシュ・フロー	△61,657	△102,697
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△78,717	51,676
現金及び現金同等物の期首残高	1,097,835	1,682,350
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,019,118	1,734,027

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計(注)
	バイク事業	フィットネス事業	
売上高	1,378,336	111,917	1,490,254
セグメント利益	81,225	14,851	96,077

(注)「セグメント利益」は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計(注)
	バイク事業	フィットネス事業	
売上高	1,504,347	113,869	1,618,216
セグメント利益	208,494	16,981	225,475

(注)「セグメント利益」は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。